

平成28年度事業報告書

特定非営利活動法人 ペットライフネット

I 事業期間

平成28年1月1日～平成28年12月31日

II 事業の成果

NPO法人ペットライフネットは、「高齢者とペット」をテーマにした社会性が評価され、マスコミからの取材が相次ぐなど華々しいスタートを切った。

しかし、第三期に入るとマスコミ取材も下火となり、本来の地道で継続的な活動が不可欠となった。

そこで、ペットライフネットが掲げる(1)出会いと交流、(2)幸せな飼い方、(3)いのちをつなぐの3つの活動テーマに即したイベントを、月一回のペースで開催。会員の継続と増強に努めた。また、新たに「動物との共生」を活動テーマに加え、動物に関わるさまざまな社会的課題(動物愛護管理法、多頭飼育崩壊など)を有識者とともに学ぶ機会をもつことにした。

こうした活動の結果、動物福祉に関わる愛護団体やボランティアとの幅広いネットワークを構築することができた。

「わんにゃお信託®」については、契約者のお一人が亡くなられ、ペットライフネットに受益権が移行した。残された愛猫は、新たな里親を探し、託すことになった。新しい家庭にすっかりなじみ、生き活きと過ごしている。

また、「飼育サポートシステム」においても、高齢者住宅に入居するため高齢猫を預かってほしいとの依頼があり、受託した。2カ月に一度の飼い主と猫との面会が条件づけられたが、その条件のもと里親を探して託した。しかし、契約5か月目に里親の方から契約解除の申し出があり、受託。目下、高齢猫は、ペットライフネットの事務局で預かっている。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

<1>セミナーおよびイベント事業

実施日時	1月	2月	3月	4月	
	24日(日)	25日(木)	5日(土)	13日(水)	
事業名	設立2周年記念セミナー	動物愛護・動物福祉・動物の権利	猫とステキに暮らすインテリア	わんにゃお勉強会 「改正動物愛護管理法について」	
実施場所	大阪市立総合生涯学習センター 第一研修室	キャット・ソシオン	エートステーション	キャット・ソシオン	
内容	「ペットロスからの再生」 「臨床からみた長生きペット」 「遺言で安心な老後を！」	動物愛護・動物福祉・動物の権利の概念とその変遷	「人も猫も楽しめるインテリアで快適生活を！」 「猫との上質な暮らしを創る共存空間のすすめ」 「失敗しないニオイ対策」	動物愛護管理法が改正されるにあたっての問題点	
講師	・宝塚動物霊園・宝動庵 福井敬宗 ・石井万寿美 ・檜山洋子 ・木村貴裕	・海野隆	・西谷景子 ・廣田敬一 ・山根寿豊	細川敦史弁護士	
参加者	・57名(内、会員5名)	・5名(内、会員1名)	・21名(内、会員1名)	・11名(内、会員1名)	
参加費	内訳				
	・1人1,000円×52人 =52,000円	・1人2,000円×4人 =8,000円	・1人2,000円×20人 =40,000円	・1人2,000円×10人 =20,000円	
収入総計		52,000	8,000	40,000	20,000
会場費	会場費	27,540	5,000	0	5,000
	設備費	0	0	0	
講師謝金		0	0	15,000	0
その他経費	デザイン	20,000	0	20,000	0
	印刷代		0	6,280	0
	受付人件費	5,000	0	0	0
	その他	0	0	0	4,382
支出総計		52,540	5,000	41,280	9,382

実施日時	5月		6月	7月		
	12(木)	28日(土)	11日(土)	28日(木)	31日(日)	
事業名	多頭飼育崩壊の現状と課題について考える勉強会	猫茶会「猫アートパラダイス！」	ペットのための遺言とわんにゃお信託®	超高齢化時代におけるペット問題「多頭飼育とボランティア活動について考える勉強会」	「シニア犬の心とカラダ」	
実施場所	キャット・ソシオン	mana-aso	難波市民学習センター第四研究室	大阪市中央公会堂	大阪市総合生涯学習センター	
内容	多頭飼育崩壊現場の現状と課題を考えるパネルディスカッション	・ねこひげスタンド ・猫写真講座	・「飼っている猫の行く末を考える」 ・「ペットのための遺言」本光子 ・わんにゃお信託®	・基調講演「多頭飼育崩壊とボランティア活動」獣医師・保護動物アドバイザー西山ゆう子 ・パネルディスカッション	・シニア犬の健康チェックと長生きフード」まねき猫ホスピタル院長・獣医師 石井万寿美 ・「シニア犬の心模様」 Ley-Line 代表 金本聡子	
講師	荒井りかささん他、猫ボランティアによるパネルディスカッション	・かいとう ひろみ ・西谷 景子	・行政書士：山本光子 ・司法書士：木村貴裕 ・弁護士：檜山洋子 ・サーバントラスト信託会社 森島達也	・獣医師・保護動物アドバイザー：西山ゆう子 ・弁護士：細川敦史 ・C. O. N: 増尾千恵 ・大阪ねこの会：荒井りか	・獣医師：石井万寿美 ・Ley-Line：金本聡子	
参加者	・パネラー6名 ・マスコミ2名 ・参加者10名(内、会員2名)	・14名(内、会員2名)	・18名(内、会員2名)	・95名 ・関係者10名(ボランティア参加)	・18名(内、会員1名)	
参加費	内訳	・1人2,000円×8人=16,000円	・1人2,500円×12人=30,000円	・1人1,000円×16名=16,000円	・無料	・1人2,000円×17名=34,000円
収入総計		16,000	30,000	16,000	0	34,000
会場費	会場費	5,000	12,312	7,960	19,500	10,540
	設備費	0	0	0	12,000	0
講師謝金		0	20,000	0	0	10,000
その他経費	デザイン	0	20,000	20,000	20,000	20,000
	印刷代	0	5,860		8,600	7,300
	受付人件費	0	0	5,000	0	0
	その他	4,848	0	0	0	0
支出総計		9,848	58,172	32,960	60,100	47,840

実施日時	9月		10月		
	22日(木)	29日、30日	18日～21日	22日	
事業名	シニア犬のための「テリトタッチ」セミナー	御堂筋ふれあいバザー	御堂筋復興支援バザー「震災で消えた小さな命展」	猫茶会番外企画「動物キャラナビ」	
実施場所	キャット・ソシオン	大阪ガス	大阪ガス	キャット・ソシオン	
内容	・「シニア犬の会」第一弾 ・テリトタッチ認定ブラクショナー 芦谷美留による座学と実技	・大阪ガスグループ「小さな灯」運動によるバザー ・「大阪ねこの会」「キャット・ソシオン」の3団体で出店	・大阪ガスグループ「小さな灯」運動によるバザー ・「震災で消えた小さな命展」で出店	・猫茶会の番外企画「動物キャラナビ」(個性心理学)	
講師	・テリトタッチ認定ブラクショナー 芦谷美留			・西谷景子	
参加者	・7名(内、会員2名)			・6名(内、会員3名)	
参加費	内訳	・犬連れ6,000円×3人、 会員半額3,000円×1人 ・見学3,000円×2名、 会員半額15,000円	・売上：6,000円 ・寄附：7,820円	・売上、寄附(49,433円)を 命展代表のうささんに寄附	・2,000円×3人
収入総計		28,500	13,820	0	6,000
会場費	会場費	5,000			5,000
	設備費	0			
講師謝金		35,000			5,000
その他経費	デザイン	20,000			
	印刷代	3,840		5,990	
	受付人件費	0			
	その他	3,126		3,240	3,084
支出総計		66,966	0	9,230	13,084

＜2＞「高齢者とペット」啓発事業

7月1日、大阪市大で「人とペットと居住空間」というテーマで70名近い学生を前に講義をした。人の福祉とペットの福祉が不可分であることをアピールした。

7月29日、住之江区社会福祉協議会の要請で地域包括センターや見守り活動をされている方を対象に「高齢者とペット」をテーマに講演。多頭飼育崩などの社会的な課題が頻発していることをとりあげた。

8月2日、公益社団法人都市住宅学会関西支部の招きで大学研究者を対象に「ペットと暮らす都市生活」をテーマに話をした。超高齢社会のなかで、ペットの役割の重要性と住まいづくりについて討論した。

＜3＞「わんにゃお信託®」事業

今年度は「わんにゃお信託®」をセミナーでとりあげるなどアピールに努めたが、新規契約はなかった。

昨年度に「わんにゃお信託®」に契約してくださった方が9月に死去され、2歳半になる愛猫を引き取った。新たに里親になってくださる方にお世話を

お願いしたが、猫は新しい環境にすぐに馴れ、遊ぶのが大好きでやんちゃぶりを発揮している。飼養料については、毎月、里親からフード類など購入したレシートを提出してもらい、PLNが確認したうえでサーバントラスト信託会社に指示をだし、里親の銀行口座に振り込んでもらっている。

なお、「わんにゃお信託®」が履行されるに伴い、「里親契約書」を新たに作成した。

＜4＞「飼育サポートシステム」事業

今年度から本格的にスタートした「飼育サポートシステム」だが、引き合いはあったが成約には結びつかなかった。

ところが、5月に高齢者施設に入居することになり、愛猫の世話を頼みたいという申し出があった。愛猫は14歳の高齢でもあり、長期サポートというより最期を看取るまでの飼育を引き受けることになる。しかも、2カ月に1度程度の面会が条件となった。そこで、「わんにゃお信託®」のエンジェルノートをもとに終生飼養費を見積り、了解を得た。猫の飼育は、飼い主さまが入居される近くに住むボランティアに頼み、業務委託費を支払った。しかし、5か月後にボランティアの方から猫の世話を辞めたいとの申し出があり、了解した。年末に新たな有償ボランティアにお世話を託し、今に至っている。

＜4＞情報発信事業

① マスコミ取材協力

昨年度は、マスコミからの取材が相次いだ。今年度は2～3に留まった。

・新春号:「通販生活」—「60代からのペットとの暮らし方。」伊藤比呂美(詩人)との対談

・「一個人プレミアム」「親や家族が亡くなった時の手続き・書類・お金」(KKベストセラーズ発行)—「故人が飼っていたペットはどうすればいい？」

・10月7日号:「週刊ポスト」—「60歳、『今からペットを飼う』のはありか、なしか？」

① ② ホームページの更新

NPO法人ペットライフネットのホームページ、イベント欄、スタッフ・ブログ欄を中心に随時更新した。

・ NPO法人ペットライフネットのホームページのURL <http://petlifenet.org/>

②

③ SNSでの情報提供

NPO法人ペットライフネットのセミナー告知やホームページの更新のお知らせにSNS (facebook、twitter、mixi)を活用している。

7月28日(木)に開催した「超高齢化社会におけるペット問題～多頭飼育とボランティア活動について

～」のセミナーは、ボランティア活動に取り組む人たちから大きな反響を呼び、「シェア」や「リツイート」で情報が拡散。参加者が100名近くにまで増えた。

IV 社員総会の開催状況

第2回通常総会

(日 時) 平成27年12月9日(金) 10時00分～12時

(場 所) 大阪市北区西天満3丁目14-16 西天満パークビル3号館 7F
エートス法律事務所

(社員総数) 11名

(出席者数) 10名(うち委任状出席者7名)

(内 容) 第一号議案 平成28年度事業報告

第二号議案 平成28年度会計報告

第三号議案 事業計画

第四号議案 予算案

第五号議案 設立3周年記念セミナーの運営と役割分担

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会 平成28年4月5日(火)

(内 容) 第一号議案 「ペットのための遺言とわんにゃお信託®」セミナーについて

第2回理事会 平成28年6月11日(土)

(内 容) 第一号議案 「ペットのための遺言とわんにゃお信託®」セミナーの結果報告

第3回理事会 平成28年7月22日(金)

(内 容) 第一号議案 「シニア犬の心とカラダ」セミナーについて

第4回理事会 平成28年9月9日(金)

(内 容) 第一号議案 「里親契約書」について

第5回理事会 平成28年10月20日(木)

(内 容) 第一号議案 設立3周年記念セミナーについて

以上